ダイワ米国株主還元株
ツインαプレミアム
(毎月分配型／年２回決算型)

運用報告書(全体版)

毎月分配型
第95期（決算日　2023年11月20日）
第96期（決算日　2023年12月18日）
第97期（決算日　2024年１月18日）
第98期（決算日　2024年２月19日）
第99期（決算日　2024年３月18日）
第100期（決算日　2024年４月18日）
年２回決算型　第17期（決算日　2024年４月18日）
(作成対象期間　2023年10月19日～2024年４月18日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、継続的に株主還元を行なう米国企業の株式へ投資するとともに、個別株式および通貨のカバードコール戦略を組み合わせることで、高水準のインカム性収益の確保と信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント
Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL　０１２０－１０６２１２
（営業日の９：00～17：00）
https://www.daiwa-am.co.jp/

<2709>
<2710>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2015年10月20日～2025年10月17日	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	当ファンド	イ．ケイマン籍の外国投資信託「ＵＢＳ（ＣＡＹ）ＵＳトータル・イールド・ファンド（ＵＳＤカバードコール・クラス）」の受益証券（円建） ロ．ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの受益証券
	ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	円建ての債券
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	毎月分配型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に、基準価額の水準を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。
	年２回決算型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。

毎月分配型

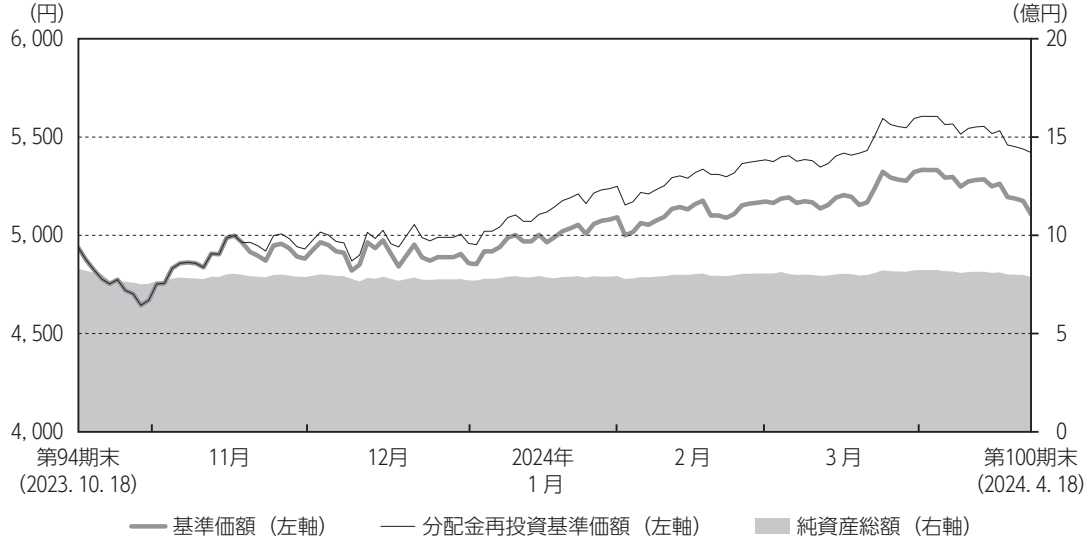
最近30期の運用実績

決算期	基準価額			ＭＳＣＩ米国指数（税引後配当込み、円換算）		米ドル為替レート		公社債組入比率	投資信託受益証券組入比率	純資産総額
	（分配落）	税込み分配金	期中騰落率	（参考指数）	期中騰落率	（参考指数）	期中騰落率			
	円	円	%		%	円	%	%	%	百万円
71期末（2021年11月18日）	6,260	80	3.9	24,288	4.7	114.18	△ 0.1	—	98.5	1,164
72期末（2021年12月20日）	6,100	80	△ 1.3	23,671	△ 2.5	113.62	△ 0.5	—	98.5	1,120
73期末（2022年1月18日）	6,148	80	2.1	23,959	1.2	114.56	0.8	—	90.0	1,142
74期末（2022年2月18日）	5,825	80	△ 4.0	22,600	△ 5.7	114.95	0.3	—	98.4	1,067
75期末（2022年3月18日）	5,843	80	1.7	23,470	3.9	118.69	3.3	—	98.5	867
76期末（2022年4月18日）	5,888	80	2.1	24,957	6.3	126.68	6.7	—	99.8	973
77期末（2022年5月18日）	5,741	80	△ 1.1	23,587	△ 5.5	129.33	2.1	—	98.5	932
78期末（2022年6月20日）	5,328	80	△ 5.8	22,196	△ 5.9	135.25	4.6	—	98.2	855
79期末（2022年7月19日）	5,570	80	6.0	23,685	6.7	138.25	2.2	—	97.4	903
80期末（2022年8月18日）	5,679	80	3.4	25,865	9.2	134.91	△ 2.4	—	99.4	917
81期末（2022年9月20日）	5,314	80	△ 5.0	25,091	△ 3.0	143.28	6.2	—	98.2	871
82期末（2022年10月18日）	5,269	80	0.7	24,561	△ 2.1	148.88	3.9	—	98.5	861
83期末（2022年11月18日）	5,279	80	1.7	24,826	1.1	140.29	△ 5.8	—	98.5	865
84期末（2022年12月19日）	5,078	80	△ 2.3	23,532	△ 5.2	136.22	△ 2.9	—	98.4	821
85期末（2023年1月18日）	4,897	80	△ 2.0	23,491	△ 0.2	131.04	△ 3.8	—	98.1	799
86期末（2023年2月20日）	5,034	80	4.4	24,713	5.2	134.45	2.6	—	98.2	768
87期末（2023年3月20日）	4,597	80	△ 7.1	23,403	△ 5.3	132.68	△ 1.3	—	98.5	705
88期末（2023年4月18日）	4,782	80	5.8	25,139	7.4	134.47	1.3	—	98.5	748
89期末（2023年5月18日）	4,759	80	1.2	25,788	2.6	137.62	2.3	—	98.3	746
90期末（2023年6月19日）	4,953	50	5.1	28,291	9.7	141.97	3.2	—	98.9	833
91期末（2023年7月18日）	4,926	50	0.5	28,460	0.6	138.88	△ 2.2	—	99.4	833
92期末（2023年8月18日）	4,939	50	1.3	28,817	1.3	145.71	4.9	—	98.8	829
93期末（2023年9月19日）	4,961	50	1.5	29,843	3.6	147.73	1.4	—	98.5	832
94期末（2023年10月18日）	4,936	50	0.5	29,769	△ 0.2	149.85	1.4	—	99.5	828
95期末（2023年11月20日）	4,915	50	0.6	30,770	3.4	149.95	0.1	—	98.3	792
96期末（2023年12月18日）	4,841	50	△ 0.5	30,630	△ 0.5	142.20	△ 5.2	—	99.0	767
97期末（2024年1月18日）	4,965	50	3.6	32,048	4.6	148.26	4.3	—	98.6	785
98期末（2024年2月19日）	5,101	50	3.7	34,316	7.1	150.03	1.2	—	98.5	793
99期末（2024年3月18日）	5,154	50	2.0	34,909	1.7	149.32	△ 0.5	0.1	98.5	795
100期末（2024年4月18日）	5,107	50	0.1	35,440	1.5	154.46	3.4	0.0	98.5	787

（注１）基準価額の騰落率は分配金込み。
（注２）ＭＳＣＩ米国指数（税引後配当込み、円換算）は、ＭＳＣＩ Inc.（「ＭＳＣＩ」）の承諾を得て、ＭＳＣＩ米国指数（税引後配当込み、米ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。ＭＳＣＩ米国指数（税引後配当込み、米ドルベース）は、ＭＳＣＩが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はＭＳＣＩに帰属します。またＭＳＣＩは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、ＭＳＣＩによって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、ＭＳＣＩは本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。[https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html]
（注３）海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
（注４）為替レートは、計算日における対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。
（注５）指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
（注６）公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
（注７）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

運用経過

基準価額等の推移について



（注）分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

＊分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

＊分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■基準価額・騰落率

第 95 期首：4,936円

第100期末：5,107円（既払分配金300円）

騰　落　率：9.8%（分配金再投資ベース）

■基準価額の主な変動要因

「ＵＳトータル・イールド・ファンド（ＵＳＤクラス）」に投資した結果、米ドルが対円で上昇（円安）したことや米国株式市況の上昇がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。オプション取引については、個別株式オプションと通貨オプションが共にマイナス要因となりました。

※ＵＳトータル・イールド・ファンド（ＵＳＤクラス）：ＵＢＳ（ＣＡＹ）ＵＳトータル・イールド・ファンド（ＵＳＤカバードコール・クラス）

ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム（毎月分配型）

	年　月　日	基準価額		ＭＳＣＩ米国指数（税引後配当込み、円換算）		米ドル為替レート		公社債組入比率	投資信託受益証券組入比率
			騰落率	（参考指数）	騰落率	（参考指数）	騰落率		
		円	%		%	円	%	%	%
第95期	（期首）2023年10月18日	4,936	—	29,769	—	149.85	—	—	99.5
	10月末	4,669	△ 5.4	28,250	△ 5.1	149.51	△ 0.2	—	98.5
	（期末）2023年11月20日	4,965	0.6	30,770	3.4	149.95	0.1	—	98.3
第96期	（期首）2023年11月20日	4,915	—	30,770	—	149.95	—	—	98.3
	11月末	4,881	△ 0.7	30,470	△ 1.0	147.07	△ 1.9	—	98.3
	（期末）2023年12月18日	4,891	△ 0.5	30,630	△ 0.5	142.20	△ 5.2	—	99.0
第97期	（期首）2023年12月18日	4,841	—	30,630	—	142.20	—	—	99.0
	12月末	4,858	0.4	30,982	1.1	141.83	△ 0.3	—	99.0
	（期末）2024年１月18日	5,015	3.6	32,048	4.6	148.26	4.3	—	98.6
第98期	（期首）2024年１月18日	4,965	—	32,048	—	148.26	—	—	98.6
	１月末	5,092	2.6	33,160	3.5	147.55	△ 0.5	—	99.3
	（期末）2024年２月19日	5,151	3.7	34,316	7.1	150.03	1.2	—	98.5
第99期	（期首）2024年２月19日	5,101	—	34,316	—	150.03	—	—	98.5
	２月末	5,172	1.4	34,893	1.7	150.67	0.4	—	98.4
	（期末）2024年３月18日	5,204	2.0	34,909	1.7	149.32	△ 0.5	0.1	98.5
第100期	（期首）2024年３月18日	5,154	—	34,909	—	149.32	—	0.1	98.5
	３月末	5,333	3.5	36,364	4.2	151.41	1.4	0.0	98.6
	（期末）2024年４月18日	5,157	0.1	35,440	1.5	154.46	3.4	0.0	98.5

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2023. 10. 19 ～ 2024. 4. 18）

■米国株式市況

米国株式市場は上昇しました。

米国株式市況は、当作成期首より、ＦＲＢ（米国連邦準備制度理事会）による金融引き締めの長期化観測や中東情勢の緊迫化を背景にリスク回避の動きが強まる中、下落しました。しかし2023年11月に入ると、米国のインフレ鈍化と長期金利の低下を受けて株価は反発しました。その後も、長引く中東情勢の混迷などの懸念材料はありましたが、ＡＩ（人工知能）の成長期待と関連銘柄の好調に加え、米国経済のソフトランディング期待も追い風となり、2024年３月末にかけて株価は上昇基調を維持しました。当作成期末にかけては、堅調な景気動向と根強いインフレ圧力から利下げ観測が大きく後退したため、株価は反落しました。

■米国株式オプション市況

ＶＩＸ指数に代表される米国株式市場のボラティリティ（株価変動率）は小幅に上昇しました。

当作成期首より、中東情勢の緊迫化を背景にＶＩＸ指数は一時上昇する場面もありましたが、2023年11月末にかけては、インフレ鈍化と長期金利の低下を背景とした株価の上昇に伴い、低下しました。その後も、経済のソフトランディング期待を背景にリスク選好の動きが優勢となったことから、ＶＩＸ指数は低水準での安定した動きが続きました。しかし2024年４月に入ると、ＣＰＩ（消費者物価指数）の上振れなどによりインフレの根強さが確認されたうえ、ＦＲＢ（米国連邦準備制度理事会）高官から早期利下げに慎重な発言が相次ぎ、投資家の警戒が高まったため、ＶＩＸ指数は上昇して当作成期末を迎えました。

■米ドル円為替相場

米ドル為替相場は、対円で上昇（円安）しました。

米ドルの対円為替相場は、当作成期首より、米国金利の上昇を背景に上昇しましたが、2023年11月以降は、日銀による政策修正や米国金利の大幅な低下を背景に、下落（円高）しました。2024年に入ってからは、米国金利の上昇や日銀による金融政策の維持などを背景に、円安米ドル高が進行しました。３月には、日銀がマイナス金利の解除など大規模な金融緩和の終了を発表したものの、他国・地域の中央銀行に比べて緩和的な環境が続く見通しなどから、円安基調が続きました。

■米ドル円通貨オプション市況

期間１ヵ月アット・ザ・マネーのインプライド・ボラティリティ（予想変動率）は上昇しました。

当期作成期首より2023年末にかけて、ＦＲＢ（米国連邦準備制度理事会）による早期利下げ期待と日銀による政策修正が意識されたことによる日米金利差の縮小観測から米ドル安円高が進行する中で、インプライド・ボラティリティは上昇基調となりました。2024年に入ると、米国の早期利下げ観測の後退を受けて米ドルが対円で大きく反発したため、３月末にかけてインプライド・ボラティリティは低下基調に転じました。その後は、米国の堅調な景気動向と根強いインフレ圧力から利下げ観測が後退したため、インプライド・ボラティリティは上昇し、当作成期末を迎えました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

引き続き、「ＵＳトータル・イールド・ファンド（ＵＳＤクラス）」と「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」に投資します。通常の状態で、「ＵＳトータル・イールド・ファンド（ＵＳＤクラス）」への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■ＵＳトータル・イールド・ファンド（ＵＳＤクラス）

米国企業の株式へ投資するとともに、個別株式および通貨（円に対する米ドル）のカバードコール戦略を組み合わせることで、インカム性収益の確保をめざします。個別株式のカバードコール戦略では、独自の定量分析に基づく個別銘柄の短期的な株価上昇期待度などをもとに、約100銘柄を３つのグループに分類し、グループごとにオプションの権利行使価格を設定して、保有銘柄ごとに当該株式のコール・オプションの売却を機動的に行います。通貨カバードコール戦略では、円に対する米ドルのコール・オプションの売りを行います。オプションのカバー率は通常、当クラスの純資産総額の50％程度とします。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて （2023. 10. 19 ～ 2024. 4. 18）

■当ファンド

「ＵＳトータル・イールド・ファンド（ＵＳＤクラス）」と「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」に投資しました。「ＵＳトータル・イールド・ファンド（ＵＳＤクラス）」への投資割合を高位に維持しました。

■ＵＳトータル・イールド・ファンド（ＵＳＤクラス）

・現物株ポートフォリオについては、米国の大型・中型株の中から株主還元の積極性や持続性が優れた企業を選定し、セクター分散等を勘案した上で約100銘柄に等金額投資をして運用を行いました。当作成期の株式組入比率はおおむね90％以上の高位を維持しました。業種構成は、配当利回りおよび自社株買い比率の高い資本財・サービスや一般消費財・サービス、エネルギー、素材などの組み入れが、ＭＳＣＩ米国指数との対比で高位となりました。一方で、株主還元比率が低い情報技術やヘルスケア、コミュニケーション・サービスなどは低位となりました。個別銘柄の組入比率は、等金額投資の結果、すべての保有銘柄でおおむね１％前後となりました。

・米国企業の株式へ投資するとともに、個別株式および通貨（円に対する米ドル）のカバードコール戦略を組み合わせることで、インカム性収益の確保をめざしました。個別株式のカバードコール戦略では、独自の定量分析に基づく個別銘柄の短期的な株価上昇期待度などをもとに、約100銘柄を３つのグループに分類し、グループごとにオプションの権利行使価格を設定して、保有銘柄ごとに当該株式のコール・オプションの売却を機動的に行いました。通貨カバードコール戦略では、円に対する米ドルのコール・オプションの売りを行いました。オプションのカバー率は通常、当クラスの純資産総額の50％程度としました。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

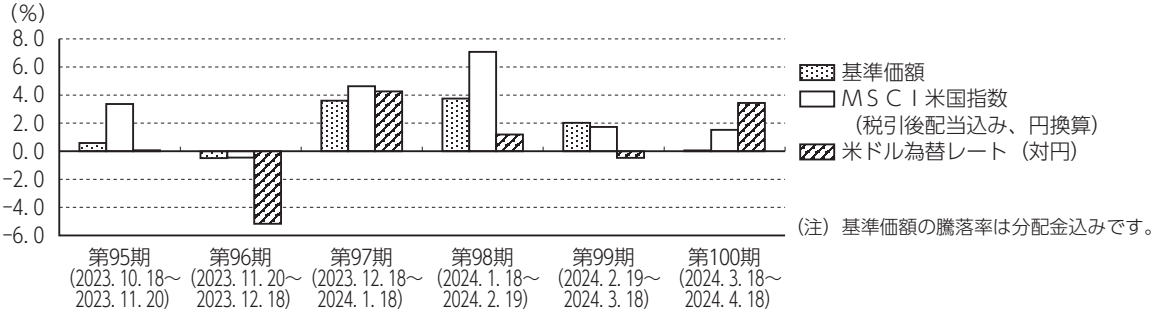
流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

当ファンドはカバードコール戦略を構築していますので、オプション取引要因は参考指数との差異の要因に含まれます。



分配金について

当作成期の１万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（１万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（１万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（１万口当り）

項　　目	第95期 2023年10月19日 ～2023年11月20日	第96期 2023年11月21日 ～2023年12月18日	第97期 2023年12月19日 ～2024年１月18日	第98期 2024年１月19日 ～2024年２月19日	第99期 2024年２月20日 ～2024年３月18日	第100期 2024年３月19日 ～2024年４月18日
当期分配金（税込み）（円）	**50**	**50**	**50**	**50**	**50**	**50**
対基準価額比率（%）	1.01	1.02	1.00	0.97	0.96	0.97
当期の収益　　（円）	50	50	50	50	50	50
当期の収益以外（円）	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額（円）	2,060	2,096	2,129	2,174	2,196	2,216

（注１）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
（注２）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
（注３）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
（注４）投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはございません。

■収益分配金の計算過程（１万口当り）

項　　目	第95期	第96期	第97期	第98期	第99期	第100期
（ａ）経費控除後の配当等収益	✓ 101.01円	✓ 84.68円	✓ 83.33円	✓ 95.12円	✓ 72.22円	✓ 69.52円
（ｂ）経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
（ｃ）収益調整金	1,028.70	1,037.26	1,040.17	1,040.99	1,053.09	1,055.43
（ｄ）分配準備積立金	981.06	1,024.10	1,056.03	1,088.56	1,121.59	1,141.57
（ｅ）当期分配対象額（a+b+c+d）	2,110.78	2,146.06	2,179.54	2,224.67	2,246.90	2,266.53
（ｆ）分配金	50.00	50.00	50.00	50.00	50.00	50.00
（ｇ）翌期繰越分配対象額（e－f）	2,060.78	2,096.06	2,129.54	2,174.67	2,196.90	2,216.53

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。

今後の運用方針

■当ファンド

引き続き、「ＵＳトータル・イールド・ファンド（ＵＳＤクラス）」と「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」に投資します。通常の状態で、「ＵＳトータル・イールド・ファンド（ＵＳＤクラス）」への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■ＵＳトータル・イールド・ファンド（ＵＳＤクラス）

米国企業の株式へ投資するとともに、個別株式および通貨（円に対する米ドル）のカバードコール戦略を組み合わせることで、インカム性収益の確保をめざします。個別株式のカバードコール戦略では、独自の定量分析に基づく個別銘柄の短期的な株価上昇期待度などをもとに、約100銘柄を３つのグループに分類し、グループごとにオプションの権利行使価格を設定して、保有銘柄ごとに当該株式のコール・オプションの売却を機動的に行います。通貨カバードコール戦略では、円に対する米ドルのコール・オプションの売りを行います。オプションのカバー率は通常、当クラスの純資産総額の50％程度とします。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1万口当りの費用の明細

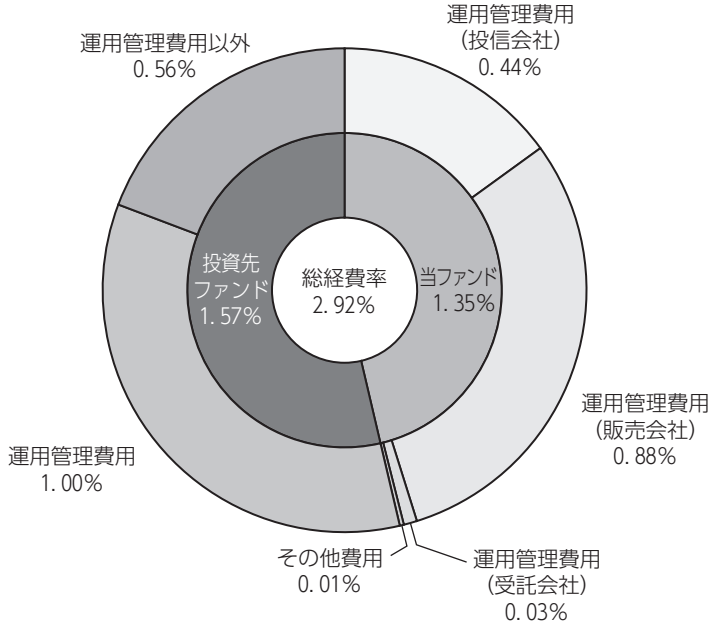
項　　目	第95期～第100期 (2023. 10. 19～2024. 4. 18)		項　目　の　概　要
	金　額	比　率	
信　託　報　酬	34円	0. 672%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 **当作成期中の平均基準価額は5, 026円です。**
（投 信 会 社）	(11)	(0. 219)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(22)	(0. 440)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(1)	(0. 013)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0. 004	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（監 査 費 用）	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合　　計	34	0. 676	

（注１）当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
（注２）各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
（注３）各比率は１万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第３位未満を四捨五入してあります。
（注４）組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「１万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.92%です。



総経費率　（　①　＋　②　＋　③　）	2.92%
①当ファンドの費用の比率	1.35%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	1.00%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.56%

（注１）投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。
（注２）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
（注３）投資先ファンドにおいて、上記以外に含まれていない費用は認識しておりません。
（注４）各比率は、年率換算した値です。
（注５）①の費用は、１万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注６）①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。
（注７）①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
（注８）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

（2023年10月19日から2024年４月18日まで）

決算期		第95期～第100期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
		千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	UBS（CAY）US TOTAL YIELD FUND USD COVERED CALL UNIT（ケイマン諸島）	2,475.63123	84,247	3,719.39962	126,580

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定・解約状況

（2023年10月19日から2024年４月18日まで）

決算期	第95期～第100期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	—	—	847	845

（注）単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種類	第94期末	第100期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	848	1	1

（注）単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第100期末		
	口数	評価額	比率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 （ケイマン諸島） UBS（CAY）US TOTAL YIELD FUND USD COVERED CALL UNIT	22,487.90195	775,607	98.5

（注１）比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
（注２）評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年４月18日現在

項目	第100期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	775,607	97.4
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	1	0.0
コール・ローン等、その他	20,515	2.6
投資信託財産総額	796,123	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

（2023年11月20日）、（2023年12月18日）、（2024年１月18日）、（2024年２月19日）、（2024年３月18日）、（2024年４月18日）現在

項　　目	第95期末	第96期末	第97期末	第98期末	第99期末	第100期末
（A）資産	**801,531,448円**	**777,946,414円**	**794,534,005円**	**816,663,239円**	**804,433,193円**	**796,123,981円**
コール・ローン等	21,711,565	16,933,628	19,352,448	4,787,147	19,385,051	20,515,145
投資信託受益証券（評価額）	778,973,700	760,166,603	774,335,459	781,629,994	784,202,044	775,607,738
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド（評価額）	846,183	846,183	846,098	846,098	846,098	1,098
未収入金	—	—	—	29,400,000	—	—
（B）負債	**9,019,115**	**10,028,191**	**8,960,375**	**23,475,489**	**8,593,671**	**8,764,339**
未払金	—	—	—	14,700,000	—	—
未払収益分配金	8,061,873	7,930,805	7,910,501	7,775,099	7,721,042	7,708,198
未払解約金	—	1,273,923	145,399	46,401	20,776	93,297
未払信託報酬	951,432	812,690	888,278	932,101	824,931	930,242
その他未払費用	5,810	10,773	16,197	21,888	26,922	32,602
（C）純資産総額（A－B）	**792,512,333**	**767,918,223**	**785,573,630**	**793,187,750**	**795,839,522**	**787,359,642**
元本	1,612,374,770	1,586,161,007	1,582,100,289	1,555,019,906	1,544,208,412	1,541,639,774
次期繰越損益金	△819,862,437	△818,242,784	△796,526,659	△761,832,156	△748,368,890	△754,280,132
（D）受益権総口数	**1,612,374,770口**	**1,586,161,007口**	**1,582,100,289口**	**1,555,019,906口**	**1,544,208,412口**	**1,541,639,774口**
１万口当り基準価額（C／D）	**4,915円**	**4,841円**	**4,965円**	**5,101円**	**5,154円**	**5,107円**

＊当作成期首における元本額は1,679,121,642円、当作成期間（第95期～第100期）中における追加設定元本額は43,653,574円、同解約元本額は181,135,442円です。
＊第100期末の計算口数当りの純資産額は5,107円です。
＊第100期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は754,280,132円です。

■損益の状況

第95期　自 2023年10月19日　至 2023年11月20日
第96期　自 2023年11月21日　至 2023年12月18日
第97期　自 2023年12月19日　至 2024年１月18日
第98期　自 2024年１月19日　至 2024年２月19日
第99期　自 2024年２月20日　至 2024年３月18日
第100期　自 2024年３月19日　至 2024年４月18日

項　　目	第95期	第96期	第97期	第98期	第99期	第100期
（A）配当等収益	**17,244,456円**	**14,250,771円**	**13,613,290円**	**15,272,464円**	**11,737,859円**	**11,654,659円**
受取配当金	17,244,659	14,250,985	13,613,489	15,272,554	11,737,969	11,654,091
受取利息	1	6	—	—	1	575
支払利息	△204	△220	△199	△90	△111	△7
（B）有価証券売買損益	**△11,631,984**	**△17,228,566**	**14,787,791**	**14,497,647**	**4,906,582**	**△10,197,555**
売買益	1,115,599	639,321	14,807,515	14,590,230	5,098,797	683
売買損	△12,747,583	△17,867,887	△19,724	△92,583	△192,215	△10,198,238
（C）信託報酬等	**△957,242**	**△817,653**	**△893,702**	**△937,792**	**△829,965**	**△935,922**
（D）当期損益金（A＋B＋C）	**4,655,230**	**△3,795,448**	**27,507,379**	**28,832,319**	**15,814,476**	**521,182**
（E）前期繰越損益金	**△244,811,087**	**△242,296,961**	**△252,712,326**	**△228,953,705**	**△204,249,641**	**△195,445,804**
（F）追加信託差損益金	**△571,644,707**	**△564,219,570**	**△563,411,211**	**△553,935,671**	**△552,212,683**	**△551,647,312**
（配当等相当額）	(165,866,394)	(164,527,337)	(164,565,469)	(161,876,412)	(162,619,528)	(162,710,418)
（売買損益相当額）	(△737,511,101)	(△728,746,907)	(△727,976,680)	(△715,812,083)	(△714,832,211)	(△714,357,730)
（G）合計（D＋E＋F）	**△811,800,564**	**△810,311,979**	**△788,616,158**	**△754,057,057**	**△740,647,848**	**△746,571,934**
（H）収益分配金	**△8,061,873**	**△7,930,805**	**△7,910,501**	**△7,775,099**	**△7,721,042**	**△7,708,198**
次期繰越損益金（G＋H）	**△819,862,437**	**△818,242,784**	**△796,526,659**	**△761,832,156**	**△748,368,890**	**△754,280,132**
追加信託差損益金	△571,644,707	△564,219,570	△563,411,211	△553,935,671	△552,212,683	△551,647,312
（配当等相当額）	(165,866,394)	(164,527,337)	(164,565,469)	(161,876,412)	(162,619,528)	(162,710,418)
（売買損益相当額）	(△737,511,101)	(△728,746,907)	(△727,976,680)	(△715,812,083)	(△714,832,211)	(△714,357,730)
分配準備積立金	166,409,540	167,942,457	172,350,200	176,289,548	176,628,662	178,999,520
繰越損益金	△414,627,270	△421,965,671	△405,465,648	△384,186,033	△372,784,869	△381,632,340

（注１）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
（注３）収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項　　目	第95期	第96期	第97期	第98期	第99期	第100期
(a) 経費控除後の配当等収益	16, 287, 191円	13, 433, 108円	13, 184, 911円	14, 791, 368円	11, 152, 563円	10, 718, 737円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	165, 866, 394	164, 527, 337	164, 565, 469	161, 876, 412	162, 619, 528	162, 710, 418
(d) 分配準備積立金	158, 184, 222	162, 440, 154	167, 075, 790	169, 273, 279	173, 197, 141	175, 988, 981
(e) 当期分配対象額（a＋b＋c＋d）	340, 337, 807	340, 400, 599	344, 826, 170	345, 941, 059	346, 969, 232	349, 418, 136
(f) 分配金	8, 061, 873	7, 930, 805	7, 910, 501	7, 775, 099	7, 721, 042	7, 708, 198
(g) 翌期繰越分配対象額（e－f）	332, 275, 934	332, 469, 794	336, 915, 669	338, 165, 960	339, 248, 190	341, 709, 938
(h) 受益権総口数	1, 612, 374, 770口	1, 586, 161, 007口	1, 582, 100, 289口	1, 555, 019, 906口	1, 544, 208, 412口	1, 541, 639, 774口

収　益　分　配　金　の　お　知　ら　せ						
1万口当り分配金（税込み）	第95期	第96期	第97期	第98期	第99期	第100期
	50円	50円	50円	50円	50円	50円

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

年２回決算型

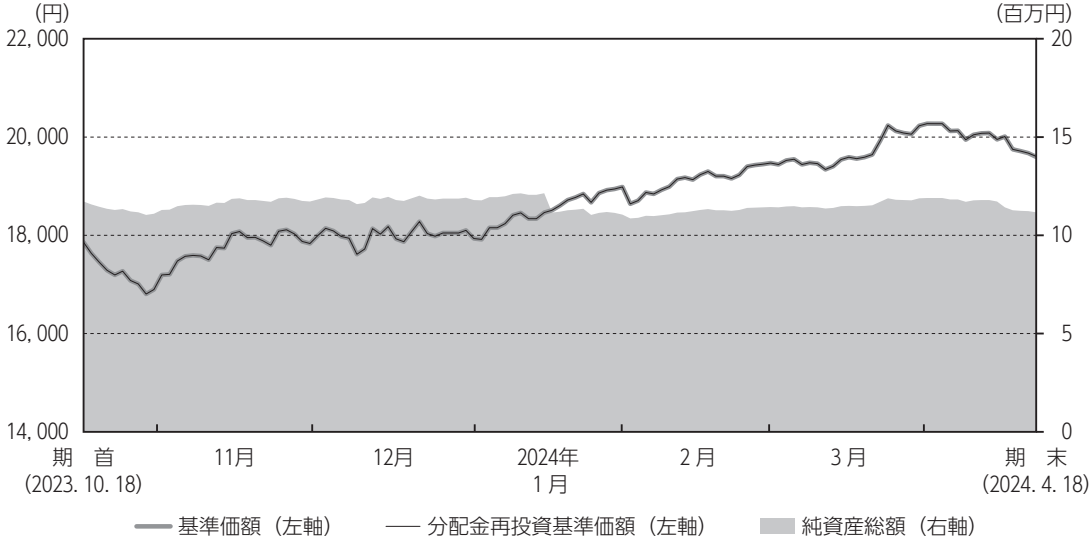
最近５期の運用実績

決算期	基準価額			ＭＳＣＩ米国指数（税引後配当込み、円換算）		米ドル為替レート		公社債組入比率	投資信託受益証券組入比率	純資産総額
	（分配落）	税込み分配金	期中騰落率	（参考指数）	期中騰落率	（参考指数）	期中騰落率			
	円	円	%		%	円	%	%	%	百万円
13期末（2022年４月18日）	16,573	10	4.3	24,957	7.6	126.68	10.9	—	99.3	20
14期末（2022年10月18日）	16,169	0	△ 2.4	24,561	△ 1.6	148.88	17.5	—	98.0	19
15期末（2023年４月18日）	16,147	0	△ 0.1	25,139	2.4	134.47	△ 9.7	—	98.5	19
16期末（2023年10月18日）	17,855	10	10.6	29,769	18.4	149.85	11.4	—	98.4	11
17期末（2024年４月18日）	19,595	10	9.8	35,440	19.1	154.46	3.1	0.0	98.7	11

（注１）基準価額の騰落率は分配金込み。
（注２）ＭＳＣＩ米国指数（税引後配当込み、円換算）は、ＭＳＣＩ Inc.（「ＭＳＣＩ」）の承諾を得て、ＭＳＣＩ米国指数（税引後配当込み、米ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。ＭＳＣＩ米国指数（税引後配当込み、米ドルベース）は、ＭＳＣＩが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はＭＳＣＩに帰属します。またＭＳＣＩは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、ＭＳＣＩによって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、ＭＳＣＩは本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。[https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html]
（注３）海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
（注４）為替レートは、計算日における対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。
（注５）指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
（注６）公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
（注７）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

運用経過

基準価額等の推移について



（注）分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

＊分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

＊分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■基準価額・騰落率

期　首：17,855円

期　末：19,595円（分配金10円）

騰落率：9.8%（分配金込み）

■基準価額の主な変動要因

「ＵＳトータル・イールド・ファンド（ＵＳＤクラス）」に投資した結果、米ドルが対円で上昇（円安）したことや米国株式市況の上昇がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。オプション取引については、個別株式オプションと通貨オプションが共にマイナス要因となりました。

※ＵＳトータル・イールド・ファンド（ＵＳＤクラス）：ＵＢＳ（ＣＡＹ）ＵＳトータル・イールド・ファンド（ＵＳＤカバードコール・クラス）

年　月　日	基準価額		ＭＳＣＩ米国指数（税引後配当込み、円換算）		米ドル為替レート		公社債組入比率	投資信託受益証券組入比率
		騰落率	（参考指数）	騰落率	（参考指数）	騰落率		
	円	%		%	円	%	%	%
（期首）2023年10月18日	17,855	—	29,769	—	149.85	—	—	98.4
10月末	16,894	△ 5.4	28,250	△ 5.1	149.51	△ 0.2	—	98.3
11月末	17,836	△ 0.1	30,470	2.4	147.07	△ 1.9	—	98.4
12月末	17,933	0.4	30,982	4.1	141.83	△ 5.4	—	98.4
2024年１月末	18,982	6.3	33,160	11.4	147.55	△ 1.5	—	98.5
２月末	19,470	9.0	34,893	17.2	150.67	0.5	—	98.6
３月末	20,272	13.5	36,364	22.2	151.41	1.0	0.0	98.7
（期末）2024年４月18日	19,605	9.8	35,440	19.1	154.46	3.1	0.0	98.7

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2023. 10. 19 ～ 2024. 4. 18）

■米国株式市況

米国株式市場は上昇しました。

米国株式市況は、当作成期首より、ＦＲＢ（米国連邦準備制度理事会）による金融引き締めの長期化観測や中東情勢の緊迫化を背景にリスク回避の動きが強まる中、下落しました。しかし2023年11月に入ると、米国のインフレ鈍化と長期金利の低下を受けて株価は反発しました。その後も、長引く中東情勢の混迷などの懸念材料はありましたが、ＡＩ（人工知能）の成長期待と関連銘柄の好調に加え、米国経済のソフトランディング期待も追い風となり、2024年３月末にかけて株価は上昇基調を維持しました。当作成期末にかけては、堅調な景気動向と根強いインフレ圧力から利下げ観測が大きく後退したため、株価は反落しました。

■米国株式オプション市況

ＶＩＸ指数に代表される米国株式市場のボラティリティ（株価変動率）は小幅に上昇しました。

当作成期首より、中東情勢の緊迫化を背景にＶＩＸ指数は一時上昇する場面もありましたが、2023年11月末にかけては、インフレ鈍化と長期金利の低下を背景とした株価の上昇に伴い、低下しました。その後も、経済のソフトランディング期待を背景にリスク選好の動きが優勢となったことから、ＶＩＸ指数は低水準での安定した動きが続きました。しかし2024年４月に入ると、ＣＰＩ（消費者物価指数）の上振れなどによりインフレの根強さが確認されたうえ、ＦＲＢ（米国連邦準備制度理事会）高官から早期利下げに慎重な発言が相次ぎ、投資家の警戒が高まったため、ＶＩＸ指数は上昇して当作成期末を迎えました。

■米ドル円為替相場

米ドル為替相場は、対円で上昇（円安）しました。

米ドルの対円為替相場は、当作成期首より、米国金利の上昇を背景に上昇しましたが、2023年11月以降は、日銀による政策修正や米国金利の大幅な低下を背景に、下落（円高）しました。2024年に入ってからは、米国金利の上昇や日銀による金融政策の維持などを背景に、円安米ドル高が進行しました。３月には、日銀がマイナス金利の解除など大規模な金融緩和の終了を発表したものの、他国・地域の中央銀行に比べて緩和的な環境が続く見通しなどから、円安基調が続きました。

■米ドル円通貨オプション市況

期間１ヵ月アット・ザ・マネーのインプライド・ボラティリティ（予想変動率）は上昇しました。

当期作成期首より2023年末にかけて、ＦＲＢ（米国連邦準備制度理事会）による早期利下げ期待と日銀による政策修正が意識されたことによる日米金利差の縮小観測から米ドル安円高が進行する中で、インプライド・ボラティリティは上昇基調となりました。2024年に入ると、米国の早期利下げ観測の後退を受けて米ドルが対円で大きく反発したため、３月末にかけてインプライド・ボラティリティは低下基調に転じました。その後は、米国の堅調な景気動向と根強いインフレ圧力から利下げ観測が後退したため、インプライド・ボラティリティは上昇し、当作成期末を迎えました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

引き続き、「ＵＳトータル・イールド・ファンド（ＵＳＤクラス）」と「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」に投資します。通常の状態で、「ＵＳトータル・イールド・ファンド（ＵＳＤクラス）」への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■ＵＳトータル・イールド・ファンド（ＵＳＤクラス）

米国企業の株式へ投資するとともに、個別株式および通貨（円に対する米ドル）のカバードコール戦略を組み合わせることで、インカム性収益の確保をめざします。個別株式のカバードコール戦略では、独自の定量分析に基づく個別銘柄の短期的な株価上昇期待度などをもとに、約100銘柄を３つのグループに分類し、グループごとにオプションの権利行使価格を設定して、保有銘柄ごとに当該株式のコール・オプションの売却を機動的に行います。通貨カバードコール戦略では、円に対する米ドルのコール・オプションの売りを行います。オプションのカバー率は通常、当クラスの純資産総額の50％程度とします。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて （2023. 10. 19 ～ 2024. 4. 18）

■当ファンド

「ＵＳトータル・イールド・ファンド（ＵＳＤクラス）」と「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」に投資しました。「ＵＳトータル・イールド・ファンド（ＵＳＤクラス）」への投資割合を高位に維持しました。

■ＵＳトータル・イールド・ファンド（ＵＳＤクラス）

・現物株ポートフォリオについては、米国の大型・中型株の中から株主還元の積極性や持続性が優れた企業を選定し、セクター分散等を勘案した上で約100銘柄に等金額投資をして運用を行いました。当作成期の株式組入比率はおおむね90％以上の高位を維持しました。業種構成は、配当利回りおよび自社株買い比率の高い資本財・サービスや一般消費財・サービス、エネルギー、素材などの組み入れが、ＭＳＣＩ米国指数との対比で高位となりました。一方で、株主還元比率が低い情報技術やヘルスケア、コミュニケーション・サービスなどは低位となりました。個別銘柄の組入比率は、等金額投資の結果、すべての保有銘柄でおおむね１％前後となりました。

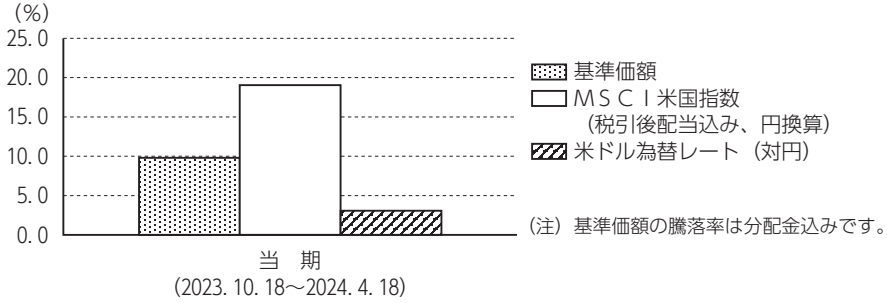
・米国企業の株式へ投資するとともに、個別株式および通貨（円に対する米ドル）のカバードコール戦略を組み合わせることで、インカム性収益の確保をめざしました。個別株式のカバードコール戦略では、独自の定量分析に基づく個別銘柄の短期的な株価上昇期待度などをもとに、約100銘柄を３つのグループに分類し、グループごとにオプションの権利行使価格を設定して、保有銘柄ごとに当該株式のコール・オプションの売却を機動的に行いました。通貨カバードコール戦略では、円に対する米ドルのコール・オプションの売りを行いました。オプションのカバー率は通常、当クラスの純資産総額の50％程度としました。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。
当ファンドはカバードコール戦略を構築していますので、オプション取引要因は参考指数との差異の要因に含まれます。



分配金について

当作成期の１万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（１万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。
収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（１万口当り）」をご参照ください。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（１万口当り）

項　　目		当　　期 2023年10月19日 ～2024年４月18日
当期分配金（税込み）	**（円）**	**10**
対基準価額比率	（%）	0. 05
当期の収益	（円）	10
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	22, 473

（注１）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
（注２）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
（注３）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
（注４）投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはございません。

■収益分配金の計算過程（１万口当り）

項　　目	当　　期
（ａ）経費控除後の配当等収益	✓　1, 832. 44円
（ｂ）経費控除後の有価証券売買等損益	0. 00
（ｃ）収益調整金	4, 880. 90
（ｄ）分配準備積立金	15, 769. 77
（ｅ）当期分配対象額（ａ＋ｂ＋ｃ＋ｄ）	22, 483. 12
（ｆ）分配金	10. 00
（ｇ）翌期繰越分配対象額（ｅ－ｆ）	22, 473. 12

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。

今後の運用方針

■当ファンド

引き続き、「ＵＳトータル・イールド・ファンド（ＵＳＤクラス）」と「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」に投資します。通常の状態で、「ＵＳトータル・イールド・ファンド（ＵＳＤクラス）」への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■ＵＳトータル・イールド・ファンド（ＵＳＤクラス）

米国企業の株式へ投資するとともに、個別株式および通貨（円に対する米ドル）のカバードコール戦略を組み合わせることで、インカム性収益の確保をめざします。個別株式のカバードコール戦略では、独自の定量分析に基づく個別銘柄の短期的な株価上昇期待度などをもとに、約100銘柄を３つのグループに分類し、グループごとにオプションの権利行使価格を設定して、保有銘柄ごとに当該株式のコール・オプションの売却を機動的に行います。通貨カバードコール戦略では、円に対する米ドルのコール・オプションの売りを行います。オプションのカバー率は通常、当クラスの純資産総額の50％程度とします。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

１万口当りの費用の明細

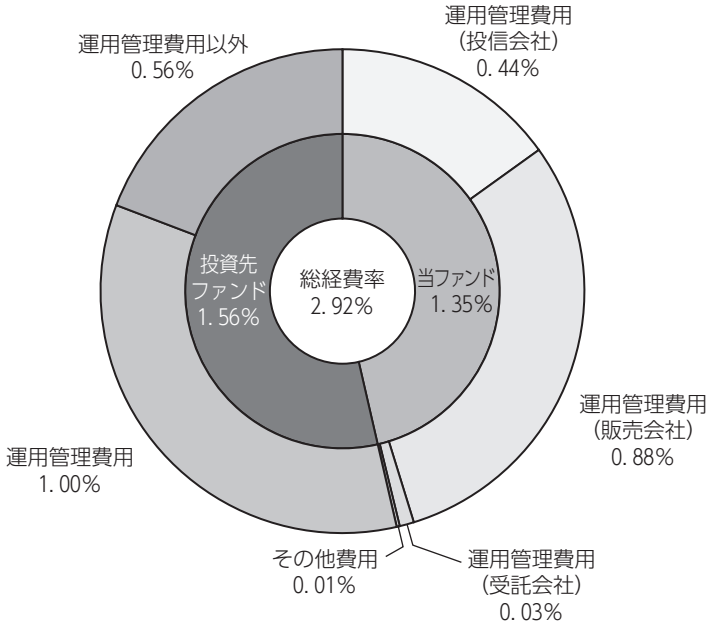
項　　目	当　期 (2023. 10. 19～2024. 4. 18)		項　目　の　概　要
	金　額	比　率	
信　託　報　酬	126円	0. 674%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 **当作成期中の平均基準価額は18, 671円です。**
（投 信 会 社）	(41)	(0. 220)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(82)	(0. 440)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(3)	(0. 014)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0. 003	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（監 査 費 用）	(1)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合　　計	126	0. 677	

（注１）当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
（注２）各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
（注３）各比率は１万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第３位未満を四捨五入してあります。
（注４）組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「１万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.92%です。



総経費率　（　①　＋　②　＋　③　）	2.92%
①当ファンドの費用の比率	1.35%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	1.00%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.56%

（注１）投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。
（注２）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
（注３）投資先ファンドにおいて、上記以外に含まれていない費用は認識しておりません。
（注４）各比率は、年率換算した値です。
（注５）①の費用は、１万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注６）①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。
（注７）①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
（注８）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

（2023年10月19日から2024年４月18日まで）

		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
		千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	UBS（CAY）US TOTAL YIELD FUND USD COVERED CALL UNIT（ケイマン諸島）	38.39182	1,307	50.61688	1,740

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定・解約状況

（2023年10月19日から2024年４月18日まで）

	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	—	—	5	5

（注）単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当期末		
	口数	評価額	比率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 （ケイマン諸島） UBS（CAY）US TOTAL YIELD FUND USD COVERED CALL UNIT	319.59988	11,022	98.7

（注１）比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
（注２）評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種類	期首	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	6	1	1

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年４月18日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	11,022	97.8
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	1	0.0
コール・ローン等、その他	249	2.2
投資信託財産総額	11,274	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年４月18日現在

項目	当期末
(A) 資産	**11,274,356円**
コール・ローン等	249,660
投資信託受益証券（評価額）	11,022,999
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド（評価額）	1,697
(B) 負債	**107,640**
未払収益分配金	5,698
未払解約金	23,762
未払信託報酬	77,814
その他未払費用	366
(C) 純資産総額（A－B）	**11,166,716**
元本	5,698,842
次期繰越損益金	5,467,874
(D) 受益権総口数	**5,698,842口**
１万口当り基準価額（C／D）	**19,595円**

＊期首における元本額は6,559,681円、当作成期間中における追加設定元本額は69,583円、同解約元本額は930,422円です。
＊当期末の計算口数当りの純資産額は19,595円です。

■損益の状況

当期　自 2023年10月19日　至 2024年４月18日

項　　目	当　　期
（A）配当等収益	**1, 122, 462円**
受取配当金	1, 122, 461
受取利息	1
（B）有価証券売買損益	**△ 53, 546**
売買益	24, 079
売買損	△ 77, 625
（C）信託報酬等	**△ 78, 180**
（D）当期損益金（A＋B＋C）	**990, 736**
（E）前期繰越損益金	**3, 684, 887**
（F）追加信託差損益金	**797, 949**
（配当等相当額）	(2, 781, 549)
（売買損益相当額）	(△ 1, 983, 600)
（G）合計（D＋E＋F）	**5, 473, 572**
（H）収益分配金	**△ 5, 698**
次期繰越損益金（G＋H）	**5, 467, 874**
追加信託差損益金	797, 949
（配当等相当額）	(2, 781, 549)
（売買損益相当額）	(△ 1, 983, 600)
分配準備積立金	10, 025, 532
繰越損益金	△ 5, 355, 607

（注１）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
（注３）収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項　　目	当　　期
（a）経費控除後の配当等収益	1, 044, 282円
（b）経費控除後の有価証券売買等損益	0
（c）収益調整金	2, 781, 549
（d）分配準備積立金	8, 986, 948
（e）当期分配対象額（a＋b＋c＋d）	12, 812, 779
（f）分配金	5, 698
（g）翌期繰越分配対象額（e－f）	12, 807, 081
（h）受益権総口数	5, 698, 842口

収　益　分　配　金　の　お　知　ら　せ	
１万口当り分配金（税込み）	10円

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

ＵＳトータル・イールド・ファンド
（ＵＳＤクラス）

当ファンド（ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム（毎月分配型／年２回決算型））はケイマン籍の外国投資信託「ＵＢＳ（ＣＡＹ）ＵＳトータル・イールド・ファンド（ＵＳＤカバードコール・クラス）」の受益証券（円建）を主要投資対象としております。以下の内容は、直近で入手可能な Financial Statements 等から抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

（円建て）

貸借対照表

2023年９月30日

資産		
金融資産（損益通算後の公正価値による評価額）	¥	7, 307, 611, 522
現金および現金同等物		166, 207, 863
担保としてブローカーが保有する現金		75, 358, 624
未収：		
配当		6, 796, 848
その他資産		1, 634, 214
資産合計		7, 557, 609, 071
負債		
金融負債（損益通算後の公正価値による評価額）		79, 747, 175
未払：		
投資管理報酬		33, 631, 110
受託会社報酬		2, 850, 283
専門家報酬		1, 715, 223
管理会社報酬		1, 576, 244
保管会社報酬		989, 973
名義書換代理人報酬		69, 193
登録料		45, 223
その他負債		165, 691
負債合計		120, 790, 115
償還可能資本参加型受益証券保有者に帰属する純資産	¥	7, 436, 818, 956

損益計算書

2023年 9 月30日に終了した年度

収益		
受取利息、配当収益、その他収益、並びに金融資産・負債（損益通算後の公正価値による評価額）、デリバティブ金融資産・負債、外国為替取引に係る純実現損益および評価損益の純変動	¥	1, 913, 474, 886
費用		
投資管理報酬		47, 193, 611
管理会社報酬		22, 746, 180
保管会社報酬		8, 608, 115
受託会社報酬		1, 389, 306
名義書換代理人報酬		1, 190, 025
登録料		751, 342
取引費用		749, 244
その他費用		57, 341
営業費用合計		82, 685, 164
金融費用控除前営業損益		1, 830, 789, 722
金融費用		
償還可能資本参加型受益証券保有者への分配		(1, 685, 970, 790)
分配後税引前損益		144, 818, 932
源泉徴収税		(44, 035, 497)
運用の結果生じた償還可能資本参加型受益証券保有者に帰属する純資産の増減	¥	100, 783, 435

投資明細表
2023年９月30日

株数	銘柄名	純資産に占める割合(%)	評価額
	普通株式（98.2%）		
	スイス（1.0%）		
	電機（1.0%）		
3,979	TE Connectivity, Ltd.	1.0	￥ 73,347,947
	スイス合計		73,347,947
	英国（0.9%）		
	保険（0.9%）		
2,308	Willis Towers Watson PLC	0.9	71,968,185
	英国合計		71,968,185
	米国（96.3%）		
	広告（1.0%）		
6,643	Omnicom Group, Inc.	1.0	73,832,148
	農業（2.0%）		
11,497	Altria Group, Inc.	1.0	72,142,654
5,178	Philip Morris International, Inc.	1.0	71,535,366
			143,678,020
	アパレル（1.9%）		
5,406	NIKE, Inc. Class B	1.0	77,137,643
15,093	Tapestry, Inc.	0.9	64,752,271
			141,889,914
	飲料（0.9%）		
1,901	Constellation Brands, Inc. Class A	0.9	71,296,471
	バイオテクノロジー（2.0%）		
6,627	Gilead Sciences, Inc.	1.0	74,109,220
4,757	Moderna, Inc.	1.0	73,321,782
			147,431,002
	建築材料（1.0%）		
3,992	Builders FirstSource, Inc.	1.0	74,159,464
	化学（3.0%）		
9,685	Dow, Inc.	1.0	74,516,786
6,681	DuPont de Nemours, Inc.	1.0	74,364,158
10,467	Olin Corp.	1.0	78,065,664
			226,946,608
	商業サービス（5.0%）		
8,480	PayPal Holdings, Inc.	1.0	73,976,920
6,741	Robert Half International, Inc.	1.0	73,714,236
1,340	S&P Global, Inc.	1.0	73,067,931
2,032	Verisk Analytics, Inc. Class A	1.0	71,633,921
11,662	WillScot Mobile Mini Holdings Corp.	1.0	72,377,494
			364,770,502

株数	銘柄名	純資産に占める割合(%)	評価額
	コンピューター（4.7%）		
2,784	Apple, Inc.	0.9	71,127,893
6,991	Cognizant Technology Solutions Corp. Class A	0.9	70,668,533
18,180	HP, Inc.	0.9	69,721,799
6,466	NetApp, Inc.	1.0	73,215,765
3,178	Qualys, Inc.	1.0	72,344,861
			357,078,851
	総合金融サービス（4.0%）		
1,488	Ameriprise Financial, Inc.	1.0	73,204,388
2,038	LPL Financial Holdings, Inc.	1.0	72,274,248
1,238	Mastercard, Inc. Class A	1.0	73,140,630
2,091	Visa, Inc. Class A	1.0	71,769,899
			290,389,165
	電子部品（1.0%）		
2,955	Acuity Brands, Inc.	1.0	75,099,876
	電機（0.9%）		
2,578	Honeywell International, Inc.	0.9	71,069,856
	エンターテイメント（0.9%）		
2,038	Vail Resorts, Inc.	0.9	67,481,308
	食品（1.0%）		
7,508	General Mills, Inc.	1.0	71,693,199
	林産物・製紙（1.0%）		
14,429	International Paper Co.	1.0	76,372,851
	ヘルスケア製品（2.0%）		
7,078	Edwards Lifesciences Corp.	1.0	73,174,543
1,147	IDEXX Laboratories, Inc.	1.0	74,843,603
			148,018,146
	ヘルスケアサービス（1.9%）		
1,929	HCA Healthcare, Inc.	0.9	70,806,578
3,954	Quest Diagnostics, Inc.	1.0	71,901,744
			142,708,322
	家具（1.0%）		
6,051	Dolby Laboratories, Inc. Class A	1.0	71,568,647
	保険（6.5%）		
6,440	Aflac, Inc.	1.0	73,757,440
7,903	American International Group, Inc.	1.0	71,467,105
1,463	Aon PLC Class A	0.9	70,782,470
6,668	Hartford Financial Services Group, Inc.	0.9	70,557,740
7,555	MetLife, Inc.	0.9	70,924,411
5,047	Prudential Financial, Inc.	0.9	71,465,319
2,900	Travelers Cos, Inc.	0.9	70,672,810
			499,627,295
	インターネット（3.0%）		
159	Booking Holdings, Inc.	1.0	73,172,187

株数	銘柄名	純資産に占める割合(%)	評価額
11, 284	eBay, Inc.	1. 0	74, 241, 162
2, 437	VeriSign, Inc.	1. 0	73, 652, 327
			221, 065, 676
	鉄鋼 (2. 0%)		
3, 218	Nucor Corp.	1. 0	75, 080, 215
4, 814	Steel Dynamics, Inc.	1. 0	77, 023, 539
			152, 103, 754
	レジャー (1. 0%)		
4, 663	Polaris, Inc.	1. 0	72, 464, 379
	宿泊施設 (2. 9%)		
4, 123	Choice Hotels International, Inc.	1. 0	75, 374, 849
2, 515	Marriott International, Inc. /MD Class A	1. 0	73, 769, 139
12, 943	MGM Resorts International	0. 9	70, 998, 968
			220, 142, 956
	建設・採掘機械 (1. 0%)		
1, 791	Caterpillar, Inc.	1. 0	72, 962, 518
	総合機械 (1. 9%)		
1, 216	Deere & Co.	0. 9	68, 478, 468
3, 452	Dover Corp.	1. 0	71, 865, 046
			140, 343, 514
	メディア (1. 0%)		
11, 067	Comcast Corp. Class A	1. 0	73, 226, 315
	金属製品 (1. 0%)		
4, 222	Advanced Drainage Systems, Inc.	1. 0	71, 716, 081
	その他製造 (1. 0%)		
2, 111	Illinois Tool Works, Inc.	1. 0	72, 550, 868
	石油・ガス (9. 0%)		
2, 956	Chevron Corp.	1. 0	74, 379, 816
4, 148	ConocoPhillips	1. 0	74, 154, 438
18, 593	Coterra Energy, Inc.	1. 0	75, 051, 318
10, 136	Devon Energy Corp.	1. 0	72, 148, 377
3, 304	Diamondback Energy, Inc.	1. 0	76, 361, 942
4, 234	Exxon Mobil Corp.	1. 0	74, 289, 236
18, 791	Marathon Oil Corp.	1. 0	75, 009, 326
7, 906	Occidental Petroleum Corp.	1. 0	76, 543, 662
2, 194	Pioneer Natural Resources Co.	1. 0	75, 154, 589
			673, 092, 704
	包装・容器 (1. 0%)		
3, 298	Packaging Corp. of America	1. 0	75, 568, 718
	医薬品 (3. 0%)		
5, 526	Cardinal Health, Inc.	1. 0	71, 593, 278
1, 681	Cigna Corp.	1. 0	71, 759, 865
1, 121	McKesson Corp.	1. 0	72, 742, 240
			216, 095, 383

株数	銘柄名	純資産に占める割合(%)	評価額
	不動産投資信託 (1.9%)		
1,881	Public Storage	1.0	73,968,014
4,336	Simon Property Group, Inc.	0.9	69,899,687
			143,867,701
	小売 (7.9%)		
189	AutoZone, Inc.	1.0	71,636,671
7,099	Best Buy Co., Inc.	1.0	73,592,924
4,359	Dollar General Corp.	0.9	68,819,913
1,625	Home Depot, Inc.	1.0	73,270,967
2,330	Lowe's Cos, Inc.	1.0	72,264,772
525	O'Reilly Automotive, Inc.	0.9	71,202,932
1,221	Ulta Beauty, Inc.	1.0	72,781,277
3,533	Williams-Sonoma, Inc.	1.1	81,928,732
			585,498,188
	半導体 (7.0%)		
2,781	Analog Devices, Inc.	1.0	72,661,426
3,610	Applied Materials, Inc.	1.0	74,583,326
588	Broadcom, Inc.	1.0	72,878,660
794	Lam Research Corp.	1.0	74,262,623
4,565	QUALCOMM, Inc.	1.0	75,655,418
5,101	Teradyne, Inc.	1.0	76,469,822
3,115	Texas Instruments, Inc.	1.0	73,913,552
			520,424,827
	ソフトウェア (4.0%)		
964	Adobe, Inc.	1.0	73,350,593
4,571	Akamai Technologies, Inc.	1.0	72,671,730
18,098	Dropbox, Inc. Class A	1.0	73,539,354
8,672	Fidelity National Information Services, Inc.	1.0	71,523,757
			291,085,434
	通信 (2.0%)		
9,202	Cisco Systems, Inc.	1.0	73,821,535
3,518	T-Mobile US, Inc.	1.0	73,522,545
			147,344,080
	運輸 (4.0%)		
5,664	CH Robinson Worldwide, Inc.	1.0	72,797,971
15,598	CSX Corp.	1.0	71,574,054
4,363	Expeditors International of Washington, Inc.	1.0	74,632,001
3,259	United Parcel Service, Inc. Class B	1.0	75,803,364
			294,807,390
	米国合計		7,159,472,131
	普通株式合計 (簿価 ¥6,515,419,646)		**¥ 7,304,788,263**

ＵＳＤカバードコール・クラスの2023年９月30日現在の売建オプション残高（株式の－0.1％）

銘柄	行使価格	満期日	契約数	受取プレミアム	評価額
Call - Acuity Brands, Inc.	¥ 170	10/17/2023	960	¥ (578, 861)	¥ (982, 160)
Call - Advanced Drainage Systems, Inc.	124	10/17/2023	1, 300	(173, 744)	(84, 184)
Call - Apple, Inc.	181	10/17/2023	880	(195, 296)	(52, 844)
Call - Booking Holdings, Inc.	3, 296	10/17/2023	40	(54, 570)	(64, 867)
Call - Broadcom, Inc.	875	10/17/2023	170	(163, 458)	(164, 840)
Call - Builders FirstSource, Inc.	137	10/17/2023	1, 180	(305, 356)	(85, 528)
Call - Caterpillar, Inc.	299	10/17/2023	530	(67, 350)	(37, 112)
Call - Choice Hotels International, Inc.	133	10/17/2023	1, 230	(104, 948)	(42, 440)
Call - ConocoPhillips	130	10/17/2023	1, 240	(68, 715)	(59, 563)
Call - Constellation Brands, Inc.	271	10/17/2023	610	(200, 846)	(66, 590)
Call - Dolby Laboratories, Inc.	85	10/17/2023	1, 870	(169, 083)	(36, 244)
Call - Dollar General Corp.	121	10/17/2023	1, 290	(261, 936)	(37, 840)
Call - Dropbox, Inc.	29	10/17/2023	5, 900	(71, 019)	(137, 487)
Call - eBay, Inc.	45	10/17/2023	3, 580	(226, 411)	(326, 670)
Call - Edwards Lifesciences Corp.	74	10/17/2023	2, 110	(222, 290)	(120, 059)
Call - Exxon Mobil Corp.	123	10/17/2023	1, 370	(92, 612)	(177, 169)
Call - Fidelity National Information Services, Inc.	60	10/17/2023	2, 840	(251, 169)	(58, 405)
Call - General Mills. Inc.	68	10/17/2023	2, 320	(171, 531)	(33, 456)
Call - Gilead Sciences, Inc.	78	10/17/2023	1, 980	(125, 076)	(73, 899)
Call - Hartford Financial Services Group, Inc.	76	10/17/2023	2, 140	(91, 249)	(25, 780)
Call - HCA Healthcare, Inc.	268	10/17/2023	600	(149, 550)	(43, 960)
Call - IDEXX Laboratories, Inc.	480	10/17/2023	340	(214, 941)	(41, 168)
Call - Lam Research Corp.	665	10/17/2023	230	(251, 068)	(243, 774)
Call - Marriott International, Inc.	215	10/17/2023	740	(67, 730)	(35, 747)
Call - McKesson Corp.	455	10/17/2023	350	(101, 743)	(80, 250)
Call - MGM Resorts International	42	10/17/2023	3, 830	(160, 651)	(48, 849)
Call - Moderna, Inc.	107	10/17/2023	1, 410	(667, 629)	(565, 608)
Call - NIKE, Inc.	97	10/17/2023	1, 610	(490, 891)	(670, 499)
Call - Nucor Corp.	166	10/17/2023	960	(120, 221)	(141, 010)
Call - Occidental Petroleum Corp.	69	10/17/2023	2, 360	(90, 695)	(143, 049)
Call - Olin Corp.	51	10/17/2023	3, 100	(196, 145)	(469, 287)
Call - Omnicom Group, Inc.	79	10/17/2023	1, 980	(178, 210)	(180, 673)
Call - Pioneer Natural Resources Co.	246	10/17/2023	650	(59, 858)	(73, 580)
Call - Polaris, Inc.	112	10/17/2023	1, 440	(160, 850)	(77, 530)
Call - QUALCOMM, Inc.	115	10/17/2023	1, 390	(192, 999)	(272, 780)
Call - Robert Half, Inc.	77	10/17/2023	2, 090	(338, 162)	(224, 681)
Call - S&P Global, Inc.	399	10/17/2023	400	(116, 094)	(11, 365)
Call - Tapestry, Inc.	32	10/17/2023	4, 470	(156, 400)	(40, 355)
Call - Vail Resorts, Inc.	259	10/17/2023	610	(291, 390)	(827)
Call - Williams-Sonoma, Inc.	153	10/17/2023	1, 050	(127, 709)	(899, 818)
Call - WillScot Mobile Mini Holdings Corp.	44	10/17/2023	3, 720	(340, 918)	(126, 732)
				¥ (8, 069, 374)	¥ (7, 058, 679)

ＵＳＤカバードコール・クラスの2023年９月30日現在の売建オプション残高（純資産の－0.1％）

銘柄	行使価格	満期日	契約数	受取プレミアム	評価額
Call - OTC United States Dollar versus Japanese Yen	148	10/17/2023	2,700,000	￥ (2,831,313)	￥ (4,769,216)

＜補足情報＞

当ファンド（ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム（毎月分配型／年２回決算型））が投資対象としている「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」の決算日（2023年12月11日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、2024年４月18日現在におけるダイワ・マネーアセット・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの主要な売買銘柄

公　社　債

（2023年10月19日から2024年４月18日まで）

買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
1219国庫短期証券　2024/6/24	173,997		

（注１）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
（注２）単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2024年４月18日現在におけるダイワ・マネーアセット・マザーファンド（290,224千口）の内容です。

(1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

	2024年４月18日現在						
区分	額面金額	評価額	組入比率	うちＢＢ格以下組入比率	残存期間別組入比率		
					５年以上	２年以上	２年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	174,000	173,998	60.1	—	—	—	60.1

（注１）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
（注２）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
（注３）評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

2024年４月18日現在					
区分	銘柄	年利率	額面金額	評価額	償還年月日
		%	千円	千円	
国債証券	1219国庫短期証券	—	174,000	173,998	2024/06/24

（注）単位未満は切捨て。

ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

運用報告書　第12期（決算日　2023年12月11日）

（作成対象期間　2022年12月10日～2023年12月11日）

ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

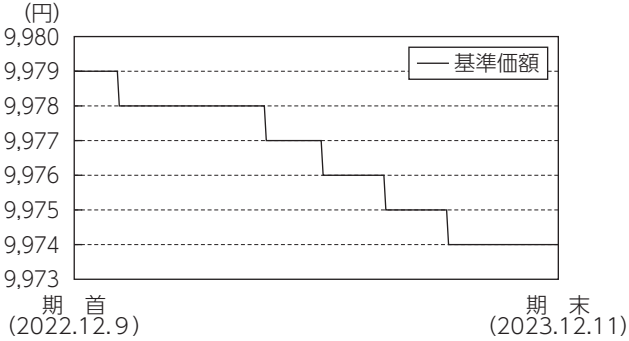
★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運　用　方　針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
株式組入制限	純資産総額の10％以下

大和アセットマネジメント
Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
https://www.daiwa-am.co.jp/

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年　月　日	基準価額		公社債組入比率
		騰落率	
	円	%	%
(期首)2022年12月９日	9,979	－	－
12月末	9,979	0.0	－
2023年１月末	9,978	△0.0	－
２月末	9,978	△0.0	－
３月末	9,978	△0.0	－
４月末	9,978	△0.0	－
５月末	9,977	△0.0	－
６月末	9,976	△0.0	－
７月末	9,976	△0.0	－
８月末	9,975	△0.0	－
９月末	9,974	△0.1	－
10月末	9,974	△0.1	－
11月末	9,974	△0.1	－
(期末)2023年12月11日	9,974	△0.1	－

（注１）騰落率は期首比。
（注２）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
（注３）当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：9,979円　期末：9,974円　騰落率：△0.1％

【基準価額の主な変動要因】

コール・ローン等の利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券（３カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■１万口当りの費用の明細

項　目	当　期
売買委託手数料	－円
有価証券取引税	－
その他費用	－
合　計	－

（注１）費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
（注２）項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

当作成期中における売買および取引はありません。

■主要な売買銘柄

当作成期中における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

当作成期末における有価証券等の組み入れはありません。

■投資信託財産の構成

2023年12月11日現在

項　目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
コール・ローン等、その他	237,201	100.0
投資信託財産総額	237,201	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年12月11日現在

項　　目	当　期　末
(A) 資産	**237,201,069円**
コール・ローン等	237,201,069
(B) 負債	**－**
(C) 純資産総額(A－B)	**237,201,069**
元本	237,822,978
次期繰越損益金	△　621,909
(D) 受益権総口数	**237,822,978口**
1万口当り基準価額(C／D)	**9,974円**

＊期首における元本額は88,294,563円、当作成期間中における追加設定元本額は948,869,489円、同解約元本額は799,341,074円です。
＊当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

ダイワ債券コア戦略ファンド（為替ヘッジあり）	999円
ダイワ債券コア戦略ファンド（為替ヘッジなし）	999円
通貨選択型ダイワ米国株主還元株αクワトロプレミアム（毎月分配型）	219,583円
通貨選択型ダイワ米国株主還元株αクワトロプレミアム（年２回決算型）	10,021円
ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム（毎月分配型）	848,389円
ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム（年２回決算型）	6,716円
ダイワ米国株主還元株ファンド	64,214円
ダイワＤＢモメンタム戦略ファンド（為替ヘッジあり）	6,592,748円
ダイワＤＢモメンタム戦略ファンド（為替ヘッジなし）	10,288,683円
ダイワ／バリュー・パートナーズ・チャイナ・イノベーター・ファンド	10,000円
世界Ｍ＆Ａ戦略株ファンド	1,001,302円
ダイワ・ブラジル・レアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－　α50コース	49,911円
ダイワ・ブラジル・レアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－　α100コース	49,911円
Ｓ＆Ｐ500（マルチアイ搭載）	66,075,873円
ｉＦｒｅｅＥＴＦ　Ｓ＆Ｐ500ダブルインバース	149,607,523円
ダイワ・スイス高配当株ツインα（毎月分配型）	2,996,106円

＊当期末の計算口数当りの純資産額は9,974円です。
＊当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は621,909円です。

■損益の状況

当期　自2022年12月10日　至2023年12月11日

項　　目	当　期
(A) 配当等収益	**△　158,856円**
受取利息	1,183
支払利息	△　160,039
(B) 当期損益金(A)	**△　158,856**
(C) 前期繰越損益金	**△　184,238**
(D) 解約差損益金	**2,052,274**
(E) 追加信託差損益金	**△2,331,089**
(F) 合計(B＋C＋D＋E)	**△　621,909**
次期繰越損益金(F)	**△　621,909**

（注１）解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。